

～図書館だより【手話月間 特別号】～

神奈川県では、手話への理解を深めるために5月を「手話月間」として様々な活動をしています。
図書館からも「手話」についてもっと知ってもらうために、いくつか本の紹介をします。この他にも「手話」についての本があるので、ぜひチラ見してみてください！



「CODA」のぼくが見る世界 聴こえない親のもとに生まれて

著者：五十嵐大 出版者：紀伊國屋書店 発行日：2024. 8. 20

図書委員 comment

聴覚障がいを持つ両親から生まれ CODA として育った著者。
そんな著者が手話を母語として成長する過程での葛藤や通訳としての役割、親への反発と愛情を綴ったエッセイです。
「ぼくが生きている、ふたつの世界」という映画にもなっています。

僕らには僕らの言葉がある

著者：詠里 出版者：KADOKAWA 発行日：2022. 11. 30

図書委員 comment

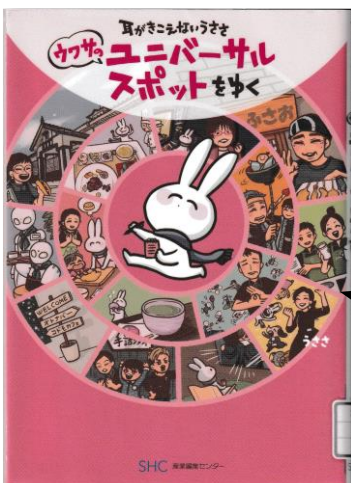
この本は不器用な高校球児たちが「本当のチーム」になっていくまでの熱くてまっすぐな物語です。
何かに本気で打ち込んだことがある人に読んでほしい。



耳がきこえないうささ

ウワサのユニバーサルスポットをゆく

著者：うささ 出版者：産業編集センター 発行日：2025. 1. 22



図書委員 comment

耳が聞こえない漫画家が、誰もが楽しめる「ユニバーサルスポット」を実際に訪れ、体験した出来事を漫画にまとめたものです！
新たな発見や視点が見つけれられます。ぜひ読んでみてね！